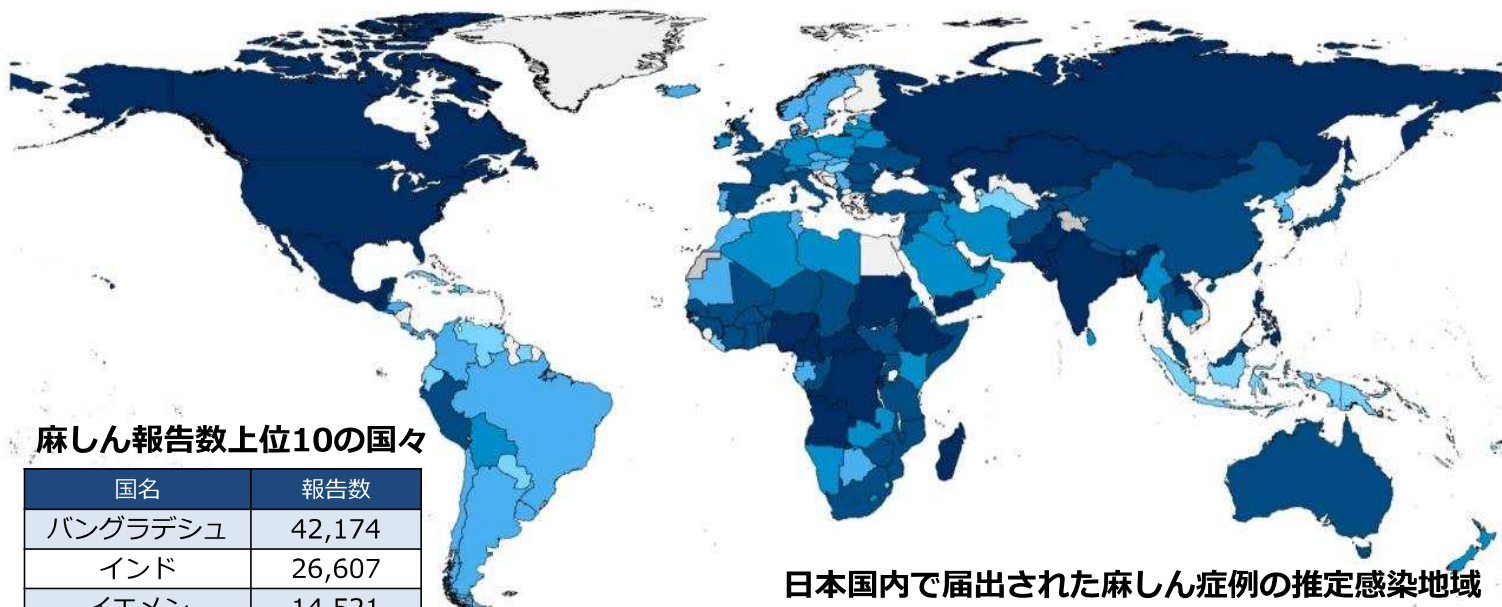


帰国後2週間程度は 麻疹 発症の可能性を考慮し 健康状態に注意してください。



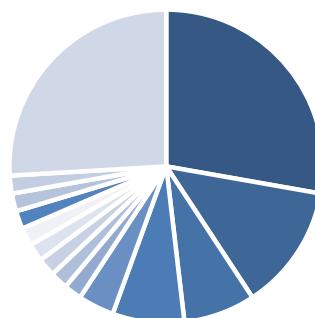
麻疹報告数上位10の国々

国名	報告数
バングラデシュ	42,174
インド	26,607
イエメン	14,521
メキシコ	12,495
パキスタン	11,037
カメルーン	9,653
カザフスタン	7,730
グアテマラ	6,832
アンゴラ	6,815
スーダン	5,766

麻疹報告数



日本国内で届出された麻疹症例の推定感染地域



- インドネシア(15例)
- ニュージーランド(7例)
- インド(4例)
- ベトナム(4例)
- 台湾(2例)
- アメリカ合衆国(1例)
- イギリス(1例)
- シンガポール(1例)
- バングラディッシュ(1例)
- フィリピン(1例)
- マレーシア(1例)
- モンゴル(1例)
- 大韓民国(1例)
- その他

推定感染地域(詳細) : <https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/diseases/measles/graph/2026/meas26-30.pdf>

WHO(世界保健機関) 麻疹報告数(2025年12月~2026年5月)

令和8年8月現在 ; 一部改変

<https://www.who.int/teams/immunization-vaccines-and-biologicals/immunization-analysis-and-insights/surveillance/monitoring/provisional-monthly-measles-and-rubella-data>

2026年第1週~第30週(令和7年12月29日~令和8年7月26日)

帰国後2週間程度は

☑ 高熱や全身の発しん、せき、鼻水、目の充血などの症状に注意しましょう

詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください

 厚生労働省



感染症対策課 2026/8/12作成